

1. 会合名	「研修編成ワーキング・グループ」(第2回)
2. 日時	平成24年11月27日(火)午後0時55分～午後2時30分
3. 議案	1. 「会員の信頼性向上に向けて取り組むべき諸課題について(24.7.17)」を踏まえた平成25年度研修基本計画(案)の策定について 2. その他
4. 主な内容	<p>1. 「会員の信頼性向上に向けて取り組むべき諸課題について(24.7.17)」を踏まえた平成25年度研修基本計画(案)の策定について</p> <p>事務局より、資料1に基づき、前回終了後、事務局案に対して委員から寄せられた意見等の報告及び今後の課題について説明が行われた。</p> <p>(主な意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倫理意識等の醸成に向けた対応として、すべての協会員を対象とする画一的な取り組みは難しいだろうが、業界としての何らかの前向きな取り組みを示す必要はあると思う。 <p>2. 平成25年度研修基本計画(案)の策定について</p> <p>事務局より、資料2に基づき、「会員の信頼性向上に向けて取り組むべき諸課題について(24.7.17)」を踏まえた平成25年度研修基本計画(案)の策定に係る論点である(1)平成25年度研修の充実策(研修全体、主要研修テーマ、研修方法、講師及び実施回数)等、(2)指定研修等の見直し、について説明が行われた。</p> <p>(1)平成25年度研修の充実策(研修全体、主要研修テーマ、研修方法、講師及び実施回数)等</p> <p>(主な意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修終了後、テストによる効果測定を行ってはどうか。当社では情報セキュリティや個人情報保護についてテストを作成して効果測定を行っており、大変効果的なものになっている。 ・研修基本計画の方針として、テストによる効果測定やDVD研修を充実させることについて盛り込んではどうか。 <p>(2)指定研修等の見直し</p> <p>(主な意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処分者に対して受講を義務付けている指定研修については、研修内容と処分の原因となる事実との関連性が薄いのではないか。 ・処分の原因となった事項に即した研修を実施する必要があるのではないか。 ・内部管理責任者の資格停止処分者に対する指定研修から「外務員資格更新研修」を外してしまうと、集合研修しか受講機会がなくなってしまう、集合研修が開催されるまでの間、待機し続けることになってしまうのではないか。 ・規則上、受講義務があるのに開催場所や受講機会が限定されてしまうことは現実的に難しいと思う。

	<ul style="list-style-type: none">・集合研修の開催頻度や遠方から受講に来る人のことを考えると安易に指定研修の対象となっている研修は外さない方がいいのではないか。・処分者研修の在り方や方法について、規則改正等も視野に入れて別途検討してはどうか。
5. その他	※本議事要旨は暫定版であり、今後、内容が一部変更される可能性があります。
6. 本件に関する問い合わせ先	研修部（03-3667-8552）